

吉田市 JCNews MIYAZAKI 2016

No.611

2016 April



This month Information & Report

3月例会並びに2018年度全国大会
宮崎大会現地調査・対話集会開催の御礼!

3月例会並びに2018年度全国大会宮崎大会 現地調査・対話集会・大懇親会のご報告

全国大会準備委員会 副委員長 川越大輔

3月18日(金)に3月度例会が行われました。本例会では翌日に控えた対話集会のリハーサルなどが行われ、緊張した面持ちで翌日のための準備を行いました。また、3月19日(土)には公益社団法人日本青年会議所2016年度全国大会運営会議2018年度全国大会宮崎大会主管青年会議所現地調査並びに対話集会が宮崎JAアズムホールにて行われました。

まず現地調査では2018年度全国大会宮崎大会にて使用する予定の3箇所(平和台・生目の杜運動公園・メディキット県民文化センター)をまわり、開催当日の流れやどのような式典が行われるのか説明を行いました。その後、宮崎県知事の河野俊嗣様、宮崎市副市長の田村俊彦様をご来賓でお招きし、厳粛な空気の中、対話集会が行われました。内田五郎会長をはじめとします宮崎JCシニアクラブの先輩方におかれましては、ご多忙にも関わらず多数ご参加いただきましたことを厚く御礼申し上げます。また九州管内の各地青年会議所メンバーや各地LOMメンバーにもオブザーブして頂き、宮崎青年会議所が全国に発信する『ひなたの心』という言葉をキーワードに対話集会では2018年に全国大会を開催するにあたっての議論がなされました。対話集会後にフェニックスシーガイアリゾートのグリーンガーデンにて行われました大懇親会では宮崎の食を堪能していただくために宮崎牛をご用意し、バーベキュー方式で盛大に開催されました。2016年度議長である門屋光彦君より花見がしたいという要望を受け、紙で作製した桜を枝に付け、また机をピンク色の紙で覆い、春色の景色に見立てるなどの設えを行いました。

2年後の2018年度第67回全国大会宮崎大会に向け、今後も宮崎青年会議所メンバー一同邁進して参りますので、よろしくお願ひいたします。



太鼓同好会JC太鼓2016年度総会・懇親会

太鼓同好会JC太鼓2016年度幹事長 白坂浩祐

去る3月3日(木)に、太鼓同好会2016年度総会・懇親会をホテル浜荘にて開催致しました。当日は歴代隊長を初め、20名を超える先輩方にもご出席を頂き、大変盛況のうちに終える事が出来ました。総会では2015年度事業報告や2016年度事業計画・予算等が審議され、そして正式に第18代隊長に閔谷祐作君が就任し、2016年度太鼓同好会の各役員が承認されました。

総会後の懇親会では、先輩方と懇親を深める中で叱咤激励を頂き、新たな気づきを得る事ができ、鼓を背負う事の素晴らしさを感じさせられる有意義な時間を過ごしました。

今年も、えれっこっちゃ宮崎、まつり宮崎に出演予定となっています。2年後には太鼓同好会50周年と全国大会宮崎大会を控える中で、JC太鼓の歴史を知り、歴史の上に立ち、未来のJC太鼓をメンバーそれぞれが力強く描き、宮崎とこの宮崎の人々の為に行動して参る所存です。



(一社)宮崎青年会議所 太鼓同好会
JC太鼓 2016年度 役員名簿

| | |
|--------|-------|
| 第18代隊長 | 閔谷 祐作 |
| 直前隊長 | 伊ノ脇 亮 |
| 副隊長 | 貴島 大樹 |
| 幹事長 | 白坂 浩祐 |
| 副幹事長 | 中島 寛介 |
| 会計幹事 | 植松 剛史 |
| 幹事 | 平沼 正義 |
| 幹事 | 福本 浩市 |
| 幹事 | 岩切 雅裕 |
| 幹事 | 西岡 幸則 |



シニアになって思うことがある。現役中もっとあれしとけばよかった。これしとけばよかった。後の祭りである。20歳から40歳誰にでも等しく与えられた限りある時間。限りある時間だからこそ、その瞬間瞬間、目の前の事柄から逃げずに立ち向かってほしいと思う。現役中は、仕事に、家庭に、JCにと大変忙しい時期もある。その上、全国大会宮崎大会に向けての普段では考えられないスケジュールが待っている。しかし、そこには自分を成長させてくれる人がいる。機会がある。そして何より自分のためだけでなく、地域のためになるチャンスが転がっている。だからこそ、この時期に少し無理をしてでも自分の器を広げてほしい心から思う。お金がない。時間がない。自信がない。出来ない理由を並べれば、きりがない。何かを断ったとき、そのチャンスを手にする人もいる。JCは失敗してなんぼの世界。失敗を繰り返すうちに、いろんな学びを得られる世界である。自分の器の大きさを決め付け、その器を満たし始めてはいないだろうか？40歳はまだまだ若造である。器を満たすのは、40歳を過ぎてからでも遅くはない。今あるチャンスを貪欲に楽しみながら経験し、まだまだ自分の器を広げてほしい。今からでも遅くはない、JC運動に積極的に取り組み、人とかかわり、地域とかかわり、考え、悩み、時には苦しみ、その苦しみをチャンスと思える次なる自分がいたら、少しは成長できた証ではないだろうか。全国大会宮崎大会、経験したくてもできなかった方々が全国にいる。こんな機会(チャンス)が、自然と用意されている2016～2018年度。正直うらやましいと思う。私もJCシニアの一員として、JCにお世話になった人間として、現役のために、宮崎のために少しでも力になれるよう協力していきます。現役会員の皆様、全国大会が終わった後の宮崎を自分を創造してください。そして、今のこの瞬間を楽しんでください！！そしてなにより、器を広げた次なる自分に出会ってください！！

『チャンスと思えばチャンス ピンチと思えばピンチ 決めるのは自分』

Information インフォメーション

● 4月例会メインアワーのご案内 〈地域の魅力発信委員会 副委員長 富永晃〉

我々の住み暮らす宮崎は多くの問題が山積しています。地域経済の疲弊や、人口の減少、高齢化問題、出生率の低下、労働者の減少。地域をリードする青年経済人である我々は、これらの問題を解決すべく、地域を活性化する必要があります。地域の活性化には、地域の魅力を対外に発信し魅力をかんじて頂かなければなりません。しかし、宮崎に住み暮らす我々は対外に魅力を理解し十分に発信できているでしょうか？そこで4月例会メインアワーでは、1部にて実際にアンケートを取り宮崎の魅力は何なのか？魅力を発信できていますか？を調査し精査した上で委員会にて発表し、2部にて実際に宮崎に魅力を感じ移住され、現在も県外にて宮崎の魅力の普及を行っているBIOVALオーナーの藤田伊織氏と、宮崎移住コンシェルジュとして宮崎市と業務提携され、宮崎に移住を考える方達のサポートをされているカテナ株式会社の社長であられます宮田理恵氏をお招きし宮崎の魅力を効果的に発信するための講演を頂き、メンバーに宮崎の魅力はなんなのか再考して頂くと共に、顕在化されていない問題を追及し宮崎の魅力を発信する意識を醸成して頂きます。是非参加をお願い致します。

● 5月例会「第6回手をつなごう！みやざき国際フェスティバル」のご案内

〈国際交流委員会 副委員長 渡邊祐樹〉

来る5月22日(日)12時から17時まで『第6回手をつなごう！みやざき国際フェスティバル』が開催されます。去年はLOM大会と同時開催となり、中央公園で行いましたが、今年は中心市街地での開催となります。宮崎に住む市民と外国人が交流できる機会であり、国際を感じられる貴重な機会になります。また、アートセンター太陽の広場では、世界のことや宮崎のことが勉強できるプログラムも用意しております。皆様ご家族、ご友人をお誘い上の、ご協力ご参加よろしくお願いします。



今後の行事予定

- 4月23日(土) JCIJAPAN少年少女国連大使最終選考会
4月30日(土) 宮崎国際ジャズディ・ユネスコ430
5月10日(火) 新入会員オリエンテーション
5月22日(日) 5月例会
「手をつなごう！みやざき国際フェスティバル」
6月12日(日) 第42回宮崎ブロック大会(日南)

●宮崎JCシニアクラブ情報

- 4月2日(土) ... S31年生
三十飛笑会還暦祝い

全国大会に関する情報

予 定

- 4月23日(土) 日本青年会議所 理事会
5月21日(土) 日本青年会議所 理事会

- 5月29日(日) 全国大会運営会議全体会議

3月例会出席率No.1委員会



地域の魅力発信委員会

会員消息

- 吉報 3月12日 会員拡大委員会 黒木英行君 御結婚
訃報 4月3日 シニアS35年生 久保臣譲先輩
御尊父様 久保有三様 ご逝去



一般社団法人 宮崎青年会議所

JC News Miyazaki No.611 2016 April

編集・発行 一般社団法人宮崎青年会議所 JC力発信委員会
〒880-0865 宮崎県宮崎市松山1丁目12番7号
大春ビル 3F TEL:0985-28-2522

ホームページ <http://www.miyazaki-jc.or.jp>
E-mail info@miyazaki-jc.or.jp